

2014年4月

【センサ・マイクロマシン部門からのお願い】

**「センサの基礎と応用シンポジウム」および「センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」
の著作権の委譲についてのお願い**

電気学会 センサ・マイクロマシン部門
部門長 庄子 習一

「センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」（第1回～第15回は「センサの基礎と応用シンポジウム」）の著作権については、第17回（2000年）以降、著者から電気学会に委譲していただいております。

しかし、それ以前の「センサの基礎と応用シンポジウム」および「センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」においては、著作権の考え方が必ずしも一般的ではなかったために、法律上は著者自身が所有しておられることになっています。

このたび、平成25年度に「第30回センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」を開催し、その記念事業として、過去30回の論文を一つのDVDとしてまとめることとなりました。完成すれば、広く世界に発信して、多くの人に読んでいただくことができると考えております。

このようなアーカイブ事業を進めるに当りましては、著者の皆様に、法律上どうしてもご了解を得なければならないことがございます。つまり、**第16回（1998年）以前の「センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」の論文について、著作権（翻訳件、翻案件、二次的著作物の利用件、公衆送信権）を電気学会に委譲していただきたく著作権者のご了承を得たいと存じます。**

本件につきましては、ご了承いただけない場合、または、ご質問・ご不審の点がおありの場合は、**2014年7月31日までに**お申出いただきたいと存じます。本会は詳しくご説明申し上げ、お考えに沿えるように努力するつもりでございます。お申し出がない場合は、ご了承いただいたものと考えさせていただきます。

なお、電気学会では、この会告と同時にセンサ・マイクロマシン部門の皆様へのメールマガジンや電気学会誌E部門Informationにおいても、同様のご依頼を掲載しております。

これらのご案内が、すべての該当する方々やその関係者の目に触れることを願っておりますが、期限後においても、何らかの事情でこの会告を知る機会がなかったという理由で、該当者からお申し出があれば、改めて詳しくご説明・ご相談をさせていただくなど、真摯に対応させていただきます。

「センサ・マイクロマシンと応用システムシンポジウム」のアーカイブ化にご理解とご協力を賜りたく何卒宜しくお願い申し上げます。

本件に関する問い合わせ先：

電気学会 事業サービス課

センサ・マイクロマシン部門 担当

Tel 03-3221-7313 Fax 03-3221-3704

Email : event@iee.or.jp